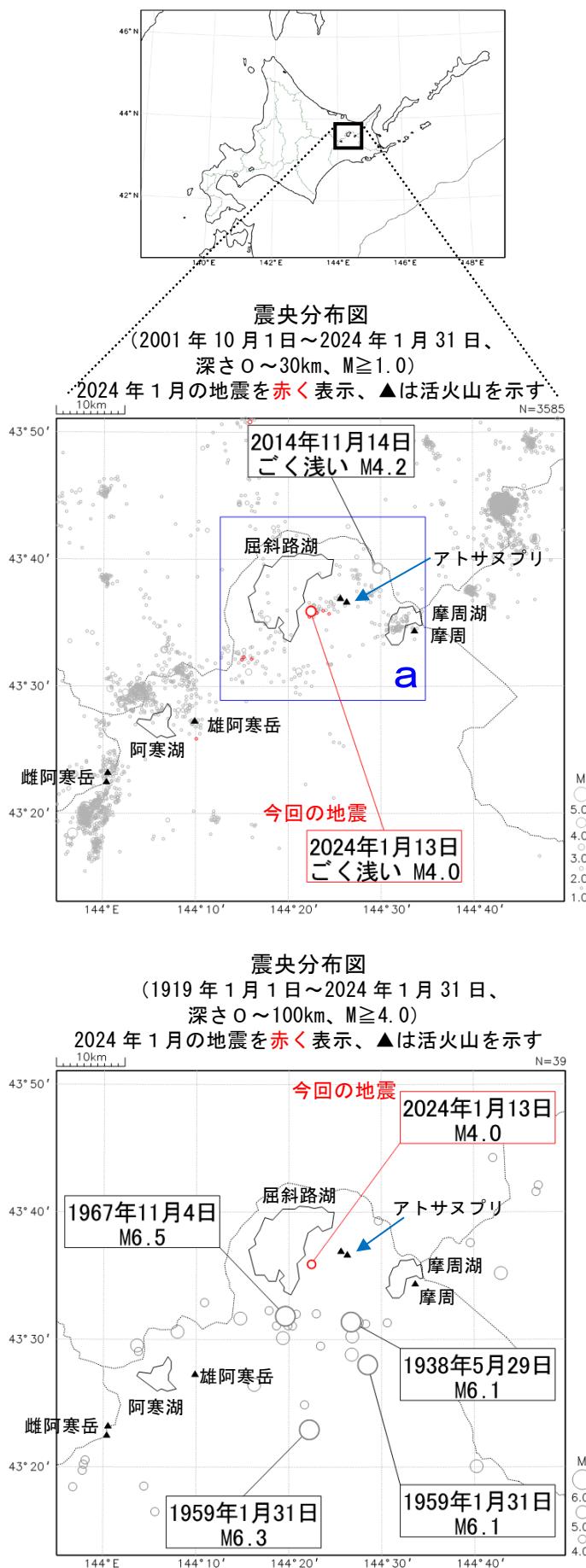


1月13日 鉾路地方北部の地震

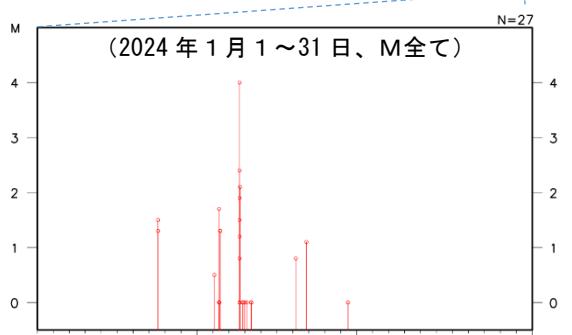
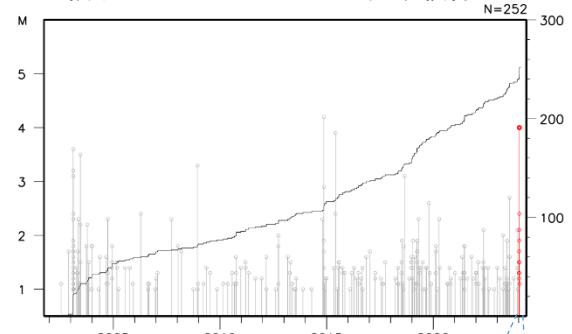


2024年1月13日15時55分に鉾路地方北部のごく浅い場所でM4.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震の前後では、震度2～1を観測する地震が4回発生するなど、地震活動がやや活発となった。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M3.0以上の地震が時々発生しており、2014年11月14日にM4.2（最大震度3）が発生している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（左下図）では、M6.0以上の地震が4回発生しており、そのうち、1938年5月29日に発生したM6.1の地震（最大震度3）では、死者1人、家屋倒壊5棟、半崩2棟、破損36棟などの被害が生じた。なお、この地震により屈斜路湖では小津波と思われる高さ90cmの水位変化があった（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



左図内のM-T図

